

# 教育文化・家の光プランナー 制度について

## みなさんのJAでも登録しませんか？

組合員の高齢化と世代交代がすすみ、組合員が多様化し、JAの組織基盤が大きく様変わりしています。そこで、次世代組合員の加入促進等の世代交代に対する取り組みを強化し、多くの組合員の参加・参画による強固な組織基盤づくりが必要となっています。

この組織基盤を強化するために、多様化した組合員のニーズや期待に応える魅力ある事業・活動を通じて、組合員の参加・参画意識や協同意識を高め、「アクティブ・メンバーシップの強化・確立」に資するJA教育文化活動（教育・学習活動、情報・広報活動、生活文化活動、組合員組織の育成活動）の促進・活性化が重要であり、JA教育文化活動をJAにおいて総合的に展開できる体制づくりが求められています。

家の光協会では、こうした状況を踏まえ、魅力あるJA教育文化活動の企画を立案し、実施にあたって中心的な役割を果たすJA職員を支援するため「教育文化・家の光プランナー」制度を実施いたします。これは、「家の光事業を生かしたJA教育文化活動をより強化する」ことを主目的に、①JA教育文化活動に関する情報を定期的に提供する ②JA教育文化活動の知識とノウハウが身につく学習機会の提供に努める ことを主な内容とするものです。

広域JA時代を迎える中、「教育文化・家の光プランナー」制度の趣旨をご理解いただき、JAで適任者を選任のうえ、積極的に登録いただきますようご案内いたします。

人・JA・地域が元気！

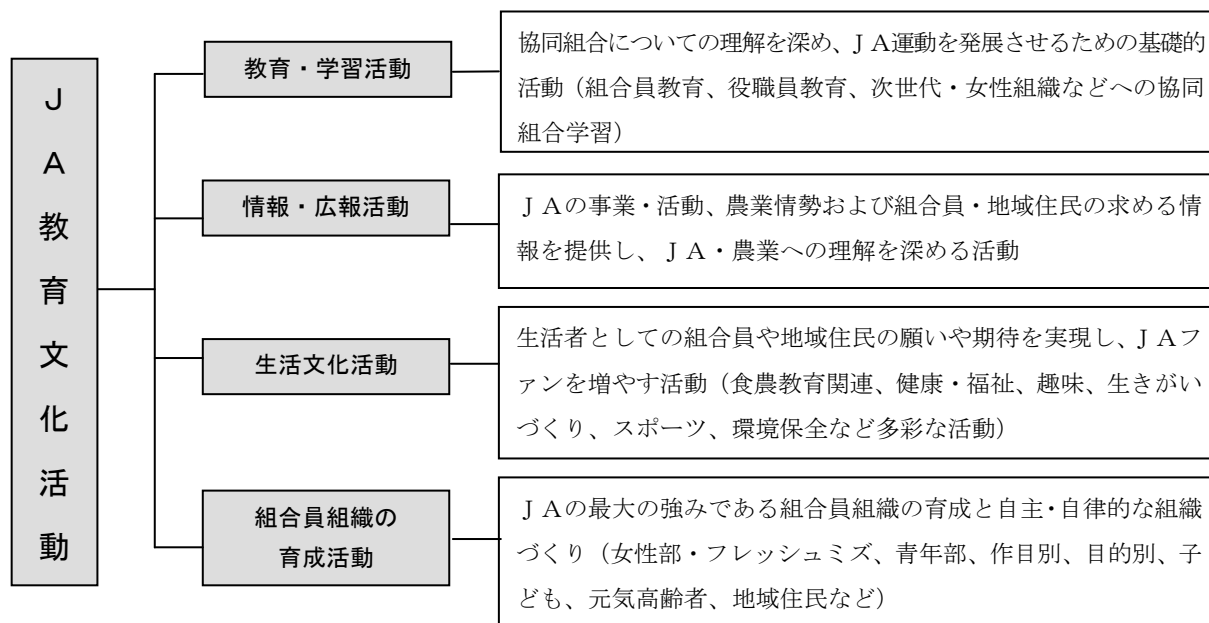


平成29年度

一般社団法人 家の光協会

# 教育文化活動とは・・・

## ◆JA教育文化活動の4つの活動領域



## ◆JA組織・事業・活動に果たす教育文化活動の今日的役割

- ① 組合員（家族）と組合員（家族）を結ぶ横糸の役割  
主役である組合員が「豊かな暮らし」を実現するために、仲間として心を寄せ合い、組合員の役割を認識し、協同活動を効果的にすすめることができる。
- ② JAと組合員（家族）、地域住民を結ぶ横糸の役割  
「わたしたちのJA」という組合員意識を強めるとともに、組合員とその家族、地域住民がやってくる多様な居場所づくりを行い、JAファンを広げJAへの理解を深めることができる。
- ③ JAの事業と事業、事業と活動を結ぶ横糸の役割  
JAの各種の事業や活動が相互に連携することで、新たな事業や活動が開発できるとともに、総合JAとしての強みを発揮することができる。
- ④ JAの地域貢献活動を促進する役割  
地域になくってはならないJAとして社会的存在価値を高め、幅広いJAファンづくりを促進することができる。

疎遠になりつつある組合員とその家族、地域住民に対して「新しい密な関係性」を築くために、教育文化活動はJA全体で取り組むべき「必須の活動」です。

# 教育文化・家の光プランナー制度

## ■名 称

「教育文化・家の光プランナー」

## ■目 的

組合員の参加・参画意識や協同意識を高めるための、魅力ある J A 教育文化活動の企画を立案・実践するにあたり中心的な役割を果たし、家の光事業を生かした J A 教育文化活動のいっそうの活性化を図ることを目的とする。

## ■対 象・人 数

J A の教育文化活動担当部署または総務企画担当部署、および家の光事業担当部署の部課長とし、1 J A 各部署より 1 名、計 2 名を原則とする。ただし、J A の意向を踏まえて部署や人数を決定するものとする。

## ■登録の手順

所定の登録届出用紙（推薦書）に記入のうえ、原則として都道府県 J A 中央会経由で家の光協会に提出する。

## ■任 期

J A の教育文化活動活性化の中心的役割を果たすため、原則として役職の在任期間とする。退職や異動等による退任の際は、後任者に引き継ぐこと。

引き継ぎの際には、届出用紙（引継届）に記入のうえ、原則として都道府県 J A 中央会経由で家の光協会に提出する。

## ■めざしたい活動内容

- ① J A 教育文化活動活性化計画の策定と体制づくり
- ② J A 教育文化活動の活性化に資する各種研修の企画と実施
- ③ J A 教育文化活動に生かす家の光事業の有効活用方策の立案と実践
- ④ 各種生活文化活動企画のコーディネート
- ⑤ 『家の光』『地上』『ちゃぐりん』『やさい畑』『家の光図書』の普及・活用運動方策の策定と普及活用運動の実施

＜事務局＞ 家の光協会 普及文化本部 普及企画部  
TEL03-3266-9035／FAX03-3266-9049